

# 海老連だより

第92号

発行所  
海田町日の出町2-35  
海田町福祉センター内  
海田町老人クラブ連合会

責任者  
渡邊 善 隆

## ウイズコロナ（コロナと共存）時代を 共々に乗り越えましょう

海田町老人クラブ連合会

会長 渡邊 善 隆



明けましておめでとうございます。  
皆様には、健やかに新年をお迎え

海老連におきましては、正しい情報の収集的確な判断で、感染防止を第一に考え、出来る範囲の活動を肃々と進める決意です。

日常生活では、三密を避けながら、こまめな手洗い・マスクの着用で「自身がかかるない・人にうつさない」をモットーに、ウイズコロナの時代を工夫しながら乗り越えましょう。

新型コロナウイルス感染症は令和二年一月十五日に、国内で感染者が確認されて以来四年目を迎えますが、未だに感染は続いております。また、専門家の方々は、昨年十一月下旬頃第八波の入口に差し掛かっていると言われております。

そうした状況の中で、人と人が接し、親しく交わることを基本とする私達老人クラブにとって、このコロナ禍の今こそ、どの様に活動を開いていくかが問われています。

## 女性部研修



蟹原たんぽぽ会 吉村 琴枝

七月二十日（水曜日）コロナ禍の中

ではありますが、日帰り研修に二十一名の参加で、オタフクソースとマリホ

水族館の見学に、バスで向かいました。十時に福西区商工セントラル七丁目にあるオタフクソースのお好み焼館に着きました。記念撮影をして中に入りました。

大正十一年創業、当時は「佐々木商店」としてお多福酢を製造されていたそうです。お多福の歴史の説明を聞きました。昭和三十年代頃は屋台で移動してお好みを焼いていたとのことでした。

お好み焼の焼き方の説明を聞き、自分で焼いて昼食に食べました。はじめてのお好み焼体験でしたが、上手に焼けて美味しかったです。

それから、お好みソースの生産工程の見学に行きました。機械化されて働いている人の姿は二名ほどしか見えませんでしたが、一時間に九千本も生産しているそうです。出来たてで熱々のお好みソースをお土産に頂いて帰りました。

今度はバスで移動してマリホ水族館に行きました。涼しい場所で珍しい魚



やカメ、クラゲ等、日頃見ることのできない魚が水槽の中で泳いでいるのを見て本当に癒されました。

今日一日、私達の研修をサポートして下さいました、渡邊会長、運転手さん、良い研修をさせて頂きました。お世話になりました。有難うございました。





## 原爆の子の像に折り鶴を捧げる

海田町老人クラブ連合会 女性部会長 佐竹 芙美子

### 令和4年度 秋季グラウンドゴルフ大会

令和4年9月二十五日(日)



### 令和4年度 秋季クロリティ大会

令和4年11月十六日(水)

#### まさかの勝利

畠長寿会メンバーは、倉本茂子、檜崎繁樹、佐々木崇の八十才台の三人。

新型コロナウイルス感染症の鎮静化を願いつつ三年目に突入しました。令和四年度も年間行事として継続している原爆の子の像に折り鶴三千羽余りを捧げました。

女性部員約七百名余りの方のおかげで、六月頃より手分けをして、犠牲者のご冥福を祈りながら折っていただきました。大変に有難う御座いました。「核兵器廃絶」「世界の恒久平和の実

現を願つて」など記した短冊を添えて奉納しました。

折り鶴のブース中には、世界中から千羽鶴がたくさん贈られており、平和を願う皆の心は一つだと思いました。

二〇〇九年から毎年奉納させて頂いており、被爆の記憶と平和の有難さを継承し、風化させないための決意を新たにしております。

今後共ご協力宜しくお願ひ致します。



#### 大会成績表

総合優勝	コスモスの会	185
------	--------	-----

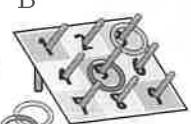
準優勝	国信百寿会C	188
-----	--------	-----

第三位	あさひ熟年クラブA	
-----	-----------	--

195

#### 大会成績表

優勝	畠長寿会
第二位	砂走百寿会A
第三位	百組寿クラブB



優勝チームの喜びの声

コスモスの会はGGを土日祭日を除き、毎日の様に活動。その成果が今回出たものと皆で大満足。

十月には、県労連GG大会に海老連代表で参加。二十二チーム中六位。



## 大会宣言

我が国は、世界に類を見ない速度で高齢化が進んでおり、全人口に占める高齢者の割合が21パーセントを超える超高齢社会に突入して、早や15年が経過しようとしています。

この間、家族制度などを含めた社会構造にも大きな変化がもたらされ、地域社会における地縁や生活インフラが徐々に失われていくなど、地域社会全体で超高齢社会を支えていく新たな仕組みの構築が急がれています。

加えて、終息の気配が見えない新型コロナウイルス感染症は、我々に新たな生活行動様式の選択を迫っています。

こうした時代にこそ、私たち老人クラブは、長い歴史の中で培ってきた知恵と経験を生かし、相互の支え合いや健康長寿の実現はもとより、地域の幅広い関係者や組織と連携しながら、共に生きる豊かな地域づくりの先導役を果たしていこうではありませんか。

この大会に集う私たち老人クラブ会員及び関係者は、「のばそう！健康寿命 担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の事項を実践していくことを誓い、ここに宣言します。

- 一、高齢者の社会参加を働きかけ仲間づくりの輪を広げます
- 一、健康づくり・フレイル（虚弱）予防で元気な高齢者をめざします
- 一、友愛活動を基盤に新地域支援事業と連携した支え合い活動に努めます
- 一、高齢者の尊厳が守られる諸制度・地域共生社会の実現をめざします

令和4年10月7日

令和4年度 広島県老人クラブ大会

## 広島県 老人クラブ大会で 大会宣言が 採択されました



### 海田税務署からのお知らせ

#### 相談開始日の変更

本年は、感染症対策の一環として、  
海田税務署では1月30日㈪から相談を受け付けます。

また、確定申告会場の混雑緩和のため、会場への入場には「入場整理券」が必要です。

入場整理券は、会場で当日配布(枚数制限有)。  
LINEから、事前発行もできます。

\*国税庁LINE公式アカウントを友だち追加してください。

友だち追加は  
こちらから！



### 年末・年始のお知らせ

12月24日から1月10日まで  
海老連事務所は休みです

人生百歳の時代と言われています

—私は、九十歳になりました—

石原ひばり会 片山 富夫

近況…

朝、五時半、新聞を読みます。

眼鏡はいりません。日常、補聴器も必要ありません。

ほとんど毎日、畠に出向いています。  
家内と一緒に頑張っています。

旬の野菜は、ゴーヤ、ピーマン、おくら、  
茄子、胡瓜、ミニトマト、トマトなどです。  
いいのが採れています。

知己にプレゼントして、喜んでもらっています。

秋野菜を育てる季節に入りました。

分葱、白菜、ほうれん草、大根、玉葱、  
赤玉葱など育てることにしています。

日記をつけていますが、七十年近くなり  
ました。認知症の予防になることは確か  
です。

カラオケが好きで、石原ひばり会では、  
仲間と一緒に声を張り上げています。

私にとって心配なのは、足腰が衰えてき  
たことです。



令和四年十一月二十二日(火)に霜月とは云え凌ぎ良い好天の下「サンピア安芸」にて第八回芸能祭を盛大のうちに幕を閉じたことで関係者一同安堵しております。

昨年はコロナ禍の影響で芸能祭間近までゴタゴタしましたが、今年は実施に向けて関係各所・関係者とも順調に諸準備が進みました。

十一月に入りコロナ感染者が海田町でも増加しつつあり、心配される中、何とか開催の運びとなりました。

当日はコロナ対策として入場に際して検温・消毒・体調記録表を記入して頂きました。

渡邊会長・西田町長の挨拶のあと、松山えりさんの軽妙な司会により前半、後半ともに先頭は朗々とした詩吟からスタートし、カラオケ・舞踊・ハーモニカ・フラダンスと順調に進行して最後はスコップ三味線の面々で盛り上げて頂きました。

出演者も昨年に比べ多くの参加者がおり観客席を見ると席を増やしたにも拘らず満席となっていました。皆さん芸能祭を楽しみにされておられる事を実感しました。ステージで熱演後に



使用したマイクをそれぞれがウエットティッシュでアルコール消毒してコロナ感染予防を徹底して行ないました。コロナ禍により各種行事、イベントが手控えられている中ですが、出演者や観客の方で久し振りの出会いがあり近況報告など懐かしく会話されている光景が散見されました。

「芸能祭」に参加するしないにかかわらず演芸・芸術・教養・スポーツなど何かに新しくチャレンジしてみては如何でしょうか、「ボケ防止」に繋がること請け合いです。「芸能祭」がこれからも盛況に続くことを願つております。有難うございました。



十一月二日(水)海田町老人クラブ連合会会長及び女性部長三十九名で日帰り銀河ランチクルーズに参加しました。当日は好天に恵まれ夏のなごりの続きのような汗ばむ陽気の中、大型バスで十時五十分、海田市駅より六ヶ所を廻り会員を乗せて、海田大橋→宇品ICを経由して広島港に到着。宇品桟橋で乗船前に記念撮影を全員で行ない銀河に乗船しました。

船内食事会の席順を親睦を深めるためクジ引きで座席を決定しました。出航前に係員より救命具の使用について説明を受け、定刻の十二時に出航しましたが、船外の景色が動く感じで気付くほど静かな出航でした。出航まもなく食事会となり食事中に他クラブ及び自クラブの活動と話題も多くあり、大変有意義な時間を過ごしました。食後は三階デッキに上がり船上より最初に見えたのは、大瀬戸似の島はかつて原爆の犠牲者が多く収容され、そんな悲しい思いを秘めた島である安芸の小富士という島は、今は緑の美しい海に浮かんでいる多くの人々の目を引く島です。



次に見えたのは小さな小島絵の島。かつては海水浴場のあつた所です。クルーズ最後に訪れたのは宮島です。世界遺産の宮島大鳥居は三年間の修復を終え、オレンジ色の美しい姿を水面に浮かべております。

宮島桟橋に着き他の乗客を降ろして帰途につきました。船内でお茶と懇談で過ごすうち十四時三十分宇品港に着岸。バスに乗り換えて帰途につきました。今回の銀河ランチクルーズは二時間あまりの短い船旅でしたが有意義な一日でした。